

# むちやちやえん 無茶々園 からの檄

このままで大丈夫？

最近の農家、ほんとに

愛媛県の南西部、海岸沿いには山と海のおかずかな平地に家が密集し、急な斜面は段々畑に埋め尽くされています。農産物や海産物などを幅広く展開しているのが

「無茶々園(むちやちやえん) ゆうきネット」の「地域づくりオンライン勉強会」にて、代表の大津さんにお話を伺ったところ、愛のある辛口コメントをいただきました!!



この地でもうかる

農業はありえない

絶望から始まった

地域づくり

50年の物語

スタート!!

1970年代

みかん市場  
価格暴落

換金作物としてみかんを作るも、一気に窮地に追いこまれる...!



この地で仕事を  
つくらねば



いろいろ作ってみるが  
売れない

10年  
赤字



2013年ついに福祉事業スタート!

無農薬のみかんも続けつつ、「福祉ベースのまちづくり」を目指し介護施設2カ所を事業化する。

雇用  
66名

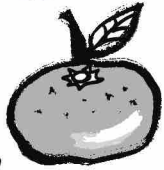


過疎のスピード  
厳しさを  
増す



1974年  
「無茶々園」  
スタート

無農薬のみかんを作り始める(わりと無謀)



① 本  
事に  
作  
った

地域のみんなが協同組合を作り自分たちが経営者となつて事業を作るぞすこい。

一般的なパターン  
こちの経営者 農業 + アルバイト  
無茶々園  
こちの経営者 農業 + 福祉

わたしたちが衝撃を受けた  
無茶々園のツツガスゴイ

② みんなで農薬をやめた話し合つて農薬を使うのをやめた事がすこい。時間がかかってもな、びり面倒でも協力して未来に種まきする所を見習いたい。

働ける  
デイサービス  
を目指して。

生涯  
現役  
だけ



みんなが安心してここで暮らせるように。そのために仕事を生み出していこう。

